

平成25事業年度

決算の概要

自：平成25年4月 1日

至：平成26年3月31日

公立大学法人九州歯科大学

平成25年度決算の概要

I 貸借対照表

資産総額は、固定資産が181億8百万円、流動資産が7億1千9百万円の188億2千8百万円で、前年度に対して4億8千7百万円（2.5%）の減少となっています。主な要因は、減価償却（損益外減価償却費を含む）による減少（7億2千8百万円）、並びにリース資産、備品等の取得による増加（1億5千4百万円）及び現金及び預金の増加（7千7百万円）によるものです。

資産のうち、有形固定資産が96.1%を占め、このうち県から出資を受けた土地・建物が170億5千7百万円で94.2%を占めています。

負債は、固定負債が8億8千5百万円、流動負債が5億5千1百万円の総額14億3千6百万円で、前年度に対して1億8千6百万円（14.9%）の増加となっています。主な要因は、未払金の増加（1億2千3百万円）及び寄附金債務の増加（3千万円）によるものです。

なお、資産見返負債（注1）が7億8千9百万円と負債総額の54.9%を占めており、また、流動負債では、未払金が3億6千万円と65.3%を占めています。

純資産の部の総額は、173億9千1百万円で、前年度に対して6億7千3百万円（3.7%）の減少となっています。その主な要因は、県から出資された建物の減価償却等による損益外減価償却費（注2）が5億3千7百万円増加したこと及び利益剰余金が1億3千5百万円減少したことによるものです。

（単位：百万円）

資産の部	24年度	25年度	増減	負債の部	24年度	25年度	増減
固定資産	18,682	18,108	▲573	固定負債	888	885	▲2
有形固定資産	18,669	18,101	▲567	資産見返負債	884	789	▲94
（土地）	2,031	2,031	0	長期リース債務	3	95	92
（建物）	15,566	15,026	▲540	流動負債	362	551	189
（構築物）	343	330	▲12	運営費交付金債務	39	39	0
（工具器具備品）	142	113	▲29	寄付金債務	34	64	30
（医療用工具器具備品）	370	272	▲98	預斥科学研究費補助金等	7	14	7
（リース資産）	9	119	110	預金	32	39	7
（図書）	183	185	2	前受許研究費	2	3	0
（美術品）	22	22	0	前受共同研究費	0	1	1
無形固定資産	12	6	▲6	前受金	0	0	0
流動資産	633	719	86	未払金	237	360	123
現金及び貯蔵金	477	554	77	リース債務	5	24	19
未収学生納付金収入	0	0	0	未払消費税等	2	1	0
未収附属機関収入	136	144	7	負債合計	1,250	1,436	186
その他の未収入金	0	1	0	純資産の部	24年度	25年度	増減
たな卸資産	1	1	0	資本金	19,679	19,679	0
医薬品及び診療材料	16	17	0	資本剰余金	▲1,757	▲2,295	▲537
				利益剰余金	143	7	▲135
資産合計	19,315	18,828	▲487	純資産合計	18,065	17,391	▲673
				負債純資産合計	19,315	18,828	▲487

注) 表示単位未満については切捨て表示しています。

注1 資産見返負債とは固定資産を取得した場合に相当する財源を振り替え、当該資産が費用化（減価償却費）される時点において資産見返負債戻入として収益化する会計処理のための勘定です。

注2 県から出資された教育・研究・診療用の建物は、減価償却費に見合う収益の獲得が見込めないことから、減価償却処理を損益計算書に反映させず、損益外減価償却費として資本剰余金から控除する取扱いになっています。

II 損益計算書

経常費用は、業務費が31億8千万円、一般管理費が3億円、財務費用が1百万円等の総額34億8千3百万円で、前年度に対して1億8千1百万円（5.5%）の増加となっています。その主な要因は、教員人件費、診療経費、職員人件費、及び研究経費の増加によるものです。

なお、業務費において大きな割合を占めているのが教員人件費（40.8%）となっています。また、一般管理費において大きな割合を占めているのが、施設維持管理にかかる報酬・委託・手数料（8千2百万円）となっています。

経常収益は、運営費交付金収益が15億9百万円、附属病院収益が10億4千9百万円、授業料・入金・検定料の学生等納付金収益が4億6千7百万円等の総額33億4千8百万円で、前年度に対して1億1千9百万円（3.7%）の増加となっています。その主な要因は、運営費交付金収益、附属病院収益、授業料収益、及び寄附金収益の増加並びに補助金収益の減少によるものです。

（単位：百万円）

費用の部	24年度	25年度	増減	収益の部	24年度	25年度	増減
経常費用	3,301	3,483	181	経常収益	3,228	3,348	119
業務費	3,003	3,180	176	運営費交付金収益	1,449	1,509	60
教育経費	177	179	1	授業料収益	373	398	24
研究経費	178	191	12	入学金収益	63	59	▲4
診療経費	688	712	24	検定料収益	10	10	0
教育研究支援経費	41	43	2	附属病院収益	1,003	1,049	46
受託研究費	8	6	▲1	受託研究等収益	9	7	▲1
役員人件費	40	37	▲2	補助金収益	120	92	▲28
教員人件費	1,178	1,299	120	寄付金収益	23	46	22
職員人件費	690	709	19	その他の業務収益	1	0	▲1
一般管理費	293	300	6	資産見返負債戻入	123	117	▲5
財務費用	0	1	1	財務収益	0	0	0
雑損	4	0	▲3	雑益	50	57	6
臨時損失	1	1	0	臨時利益	1	0	0
				当期純利益	▲73	▲135	▲62
				目的積立金取崩額	0	140	140
				当期総利益	▲73	4	77

注)表示単位未満については切捨て表示しています。

上記費用及び収益に係る増減理由により、収益から費用を差し引いた差額である当期純利益は▲1億3千5百万円で、前年度に対して6千2百万円減少しています。

また、目的積立金の取崩（1億4千万円）を行った結果、当期総利益は4百万円で、前年度に対して7千7百万円増加しています。